



水害特集

警戒レベル4 避難指示で 危険な場所から必ず 避難!

5月20日から水害に関する避難情報の名称が変わりました。区が発令する新たな避難情報を確認し、水害に備えましょう。【担当課】 危機管理課 ☎03-5654-8572

警戒レベル

とるべき行動

新たな避難情報などの名称

レベル 5

すでに災害が発生または切迫している状況です。
命を守る最善の行動を

【緊急安全確保】

! 警戒レベル 4 までに危険な場所から全員避難 !

レベル 4	危険な場所にいる場合 全員速やかに避難!!	【避難指示】
レベル 3	危険な場所にいる場合 高齢者など避難に時間を要する方は避難開始! その他の方は、避難の準備を整えましょう。	【高齢者等避難】
レベル 2	避難に備え、 避難行動を確認	【大雨・洪水・高潮注意報】
レベル 1	災害への心構えを高める	【早期注意情報】

チェック! 水害発生に備え、避難方法を確認しましょう

区では避難所を開設しますが、避難所に行くことだけが、避難ではありません。「葛飾区水害ハザードマップ」で浸水の深さなどを確認し、自宅の安全を確保できる場合は、在宅避難を検討してください。在宅避難が難しい場合は、安全な親戚・知人宅への避難も検討してください。



ハザードマップについて

ハザードマップは昨年全戸配布しました。お持ちでない場合は、危機管理課(区役所5階503番)や地区センターで配布している他、区ホームページからもご覧になれます。また、ハザードマップの解説動画も公開しています。



←区ホームページ



▶解説動画

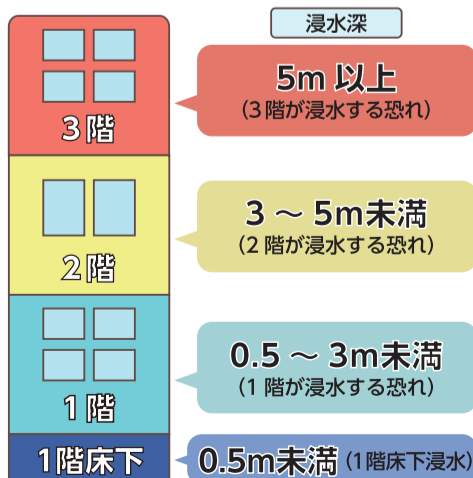
自宅が安全かどうか3つの確認!

① ハザードマップで浸水深を確認



ハザードマップを見て、自分の住んでいる地域は、どの河川が氾濫したら、どれくらい浸水するか確認しましょう。

② 浸水深より居室が高いか確認



③ 自宅にとどまる場合の備えができていないか確認

- 水や食料**
地震用の備蓄も兼ねて、最低でも3日分、できれば1週間分の備蓄をしておきましょう。
- 卓上コンロとガスボンベ**
調理ができる他、お湯を沸かして濡れタオルを作れば、お風呂の代わりになります。
- 簡易トイレ**
トイレの水も流せなくなるため、簡易トイレが必要です。



12面でハザードマップ説明会や災害時の情報入手方法について紹介しています。